

MLA48

NEWS
LETTER

2021年10月10日
No.211

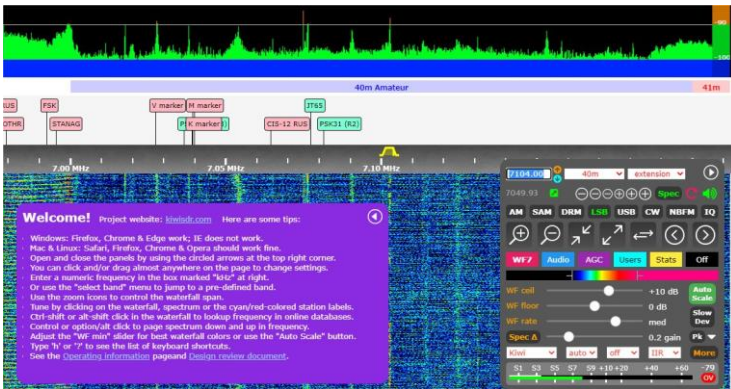
MLA48プロジェクト

135 Members
110(JA), 25(DX)



10月度ミーティング(MLA48 通算第168回)

10月10日(日), [MLA48プロジェクト](#)のオンラインミーティングを開催。キホン編(Basic Session)は、[ZL4MBW Mikeさん](#)にお願いした「[WebSDRの活用法](#)」。世界中の[KiwiSDR](#)にアクセスして自局の信号を確かめる方法や、[私\(JG1UNE\)](#)のKiwiSDRに入って実演しながら解説していただきました。不明の局(悪質なノイズの元, hi)を数箇所受信指定すると、その位置を推定するアルゴリズムには驚きました。

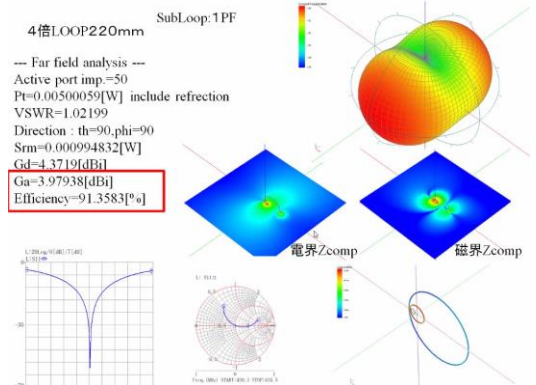


[PT2ZDX Martinさん](#)と奥様の[Ligiaさん](#)は、主に南米の放送局やハムのクラブ局を取材されています。[CQ ham radio誌10月号](#)に「ZW5B 南米最大規模のDXコンテスト局独占訪問記」(翻訳: [JE1WTR](#))が掲載されましたが、11月号は「[ブラジル初のWebSDR](#)」(翻訳: [JE1WTR](#))私(JG1UNE)も[KiwiSDR](#)と[BeagleBone](#)でWebSDR局を始めたので、MLA48 MLで既にお知らせしたURLにアクセスしてください。
フシギ編(Wonder Session)は、前回に続き「MLAの給電同軸ケーブル」ですが、RF

Chokeをモデリングしたシミュレーションの結果を再検討。同軸ケーブルの長さによっては、効果が薄れるようなのです。

フリー編は、[JI1CAX 澤田さん](#)から「ハムフェアに向けて検討していたシミュレーション結果」の報告で、144MHzのMLAの内側に430MHzを置くアイデア。430MHzは144MHzのメインループの影響で、ループ面に垂直方向へ強い放射があることを発見。次回**フシギ編**で更なる発表をお願いします。

[JA1QC 山本さん](#)は、MLA+3W QRP運用4600局QSOの実績を「Q&A」で即答され、実用機のノウハウは貴重です。垂直設置を試してみても？というリクエストもあり、今後の比較



実験が楽しみです。
[BX6ABCヘンリーさん](#)と、台湾のメンバー2名、[W6SI 浅見さん](#)、[ZL4MBW Mikeさん](#)と、海外からの参加を含め、総勢27名のご参加で、懇親会(オンライン呑み会)も、大いに盛りあげられました。
DE JG1UNE

